

## 西諸広域行政事務組合財務会計システム導入業務委託プロポーザル実施要領

### 1. 対象業務等の概要

#### (1) 目的

本業務は、西諸広域行政事務組合に財務会計システムを導入することにより、予算編成、執行管理、決算処理等、分かりやすい操作性及び安定的な運用管理によるトータルコストの削減を実現するものである。

また、決算統計及び公会計を予算編成に活かせるよう、作業効率化や早期作成化、さらには、分析手法の確立や知識の補填も支援できるシステムを導入することを目的とする。

#### (2) 内容

別紙1「財務会計システム導入業務委託仕様書」のとおりとする。

#### (3) 履行期間

##### ・導入・構築業務

契約締結日から令和8年3月31日

※契約締結日は7月中旬を予定。令和7年11月頃予算編成開始予定。

##### ・サービス利用・運用保守業務（予定）

令和7年11月1日から令和12年10月31日

#### (4) 予算額

・導入・構築費用 3,850,000円（税込）

### 2. プロポーザル方式を採用する理由

価格のみによる競争では、目的を達成できない業者が選定される恐れがあることから、専門的な知識・経験を有する業者からの提案を受け、総合的に審査、評価を行い、最も適した受注候補者を選定するために「プロポーザル方式」を採用するものである。

### 3. プロポーザル審査の実施スケジュール

実施内容	日程・期限
実施要領等の公表・配布	令和7年5月 2日（金）
参加表明書の提出期限	令和7年5月22日（木）午後5時まで
参加資格確認結果の通知及び提案書の提出要請	令和7年5月30日（金）予定
質問書の受付期限	令和7年6月 6日（金）正午まで
質問書の回答	令和7年6月10日（火）
提案書、見積書の提出期限	令和7年6月17日（火）午後5時まで
プレゼンテーション（提案会）及び審査	令和7年7月初旬予定

審査結果の通知	令和7年7月初旬予定
委託業者との協議調整	令和7年7月初旬から中旬
契約の手続	令和7年7月中旬

4. 公募型か指名型かの別  
公募型による。

## 5. 参加資格等

### (1) 参加資格

次に掲げる要件の全てを満たすこととする。

- ① 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第2項（同項を準用する場合を含む。）の規定により本組合構成団体である小林市、えびの市及び高原町における一般競争入札等の参加を制限されていない者。
- ② 本組合構成団体である小林市の小林市暴力団排除条例（平成23年小林市条例第25号）第2条第1号の暴力団及び同条第3号の暴力団関係者に該当しない者並びに当該法人等に同条第2号の暴力団員を含んでいない者。
- ③ 本組合構成団体及び宮崎県から公共事業等に係る指名停止の処分を受けていない者。
- ④ 国税及び地方税を滞納していない者。
- ⑤ 本業務について、十分な業務遂行能力を有し、適正な執行体制を有すること及び本組合の指示に柔軟に対応できる者。

### (2) 提案の基本事項

提案の基本事項は次のとおりとする。

- ① 本提案に係る費用は、提案者の負担とする。
- ② 辞退する場合は、辞退届を提出すること。
- ③ 質問は指定日までに電子メールで受け付け、後日、電子メールにて回答する。
- ④ 本審査は、提案書及びプレゼンテーション（提案会）について行う。
- ⑤ 資格審査及び本審査の結果は、個別に通知する。
- ⑥ 提出された書類は、返却しない。
- ⑦ 提出された書類は、当該審査以外の目的で提案者に無断で使用しない。
- ⑧ 提案者が1社の場合でも審査を行う。

## 6. 提出書類及び提出方法

提出書類は次のとおりとする。提出書類は、各様式に従い期限内に提出すること。

### (1) 参加表明書等の提出

- ① 提出期限 令和7年5月22日（木）午後5時必着
- ② 提出部数 1部

- ③ 提出書類 参加表明書（様式第1号）  
参加資格要件確認表（様式第5号）  
会社概要書（様式第6号）  
業務実績（様式第9号）  
暴力団に関与のない旨等の誓約書兼同意書（様式第13号）その1  
役員等調書（様式第13号）その2  
役員等名簿（様式第13号）その3  
納税証明書
- ④ 提出方法 郵送（配達されたことが証明できる方法とすること。）
- ⑤ 提出先 本要領9に記載する事務局

(2) 提案事業者の決定及び通知

参加資格確認結果通知書（様式第2号）により、参加全提案事業者へ通知する。

また、決定した提案事業者には、提案書提出要請書（様式第3号）により、提案書の提出を要請する。

(3) 質問書の提出

- ① 提出期限 令和7年6月6日（金）正午必着
- ② 提出書類 質問書（様式第12号）
- ③ 提出方法 質問書は電子メールにて送信すること。件名は「財務会計システム導入業務委託に関する質問」とすること。
- ④ 提出先 本要領9に記載する事務局
- ⑤ 質問の回答 令和7年6月10日（火）までに、電子メールで随時行う。なお、本実施要領及び財務会計システム導入業務委託仕様書の内容について、参加表明者全員に周知が必要な場合は、その質問及び回答の内容を参加表明者全員に送信する。

(4) 提案書等の提出について

- ① 提出期限 令和7年6月17日（火）午後5時必着
- ② 提出部数 8部（押印した正本1部、副本7部・カラーコピー可）
- ③ 提出書類 提案書（様式第8号）  
企画提案書（任意様式）  
予定担当者調書（様式第10号）  
提案価格書（様式第11号）  
財務会計システム機能要件書（別紙4）
- ④ 提出方法 郵送（配達されたことが証明できる方法とすること。）
- ⑤ 提出先 本要領9に記載する事務局

#### (5) 企画提案書について

様式は任意とする。別紙1「財務会計システム導入業務委託仕様書」に基づき、簡潔かつ明瞭に記述して提案すること。なお、仕様書に示していないアピールポイントがあれば項目を追加して提示すること。

#### (6) プレゼンテーション

選定委員に対する提案説明及び選定委員からの質疑応答のためにプレゼンテーションを行う。

- ① 実施日時 令和7年7月初旬予定 ※詳細は、別途提案事業者に連絡する。
- ② 提案方法 次の時間配分により、参加者毎に提案資料の内容について説明を行う。  
準備10分、説明25分、質疑応答20分
- ③ 提案内容 説明は提出した企画提案書をもとに行うものとし、当日における追加提案や追加資料の配布は認めない。
- ④ その他 提案説明に必要なスクリーン、ホワイトボード、プロジェクターは本組合が用意する。その他の機材を使用する場合は、提案事業者が用意するものとする。

### 7. 失格事項

本プロポーザルの提案者又は提出された提案書が次のいずれかに該当する場合、当該提案は失格とする

- (1) 提案書の提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの。
- (2) プレゼンテーションを無断で欠席したもの。
- (3) 虚偽の申請を行い、参加資格を得たもの。
- (4) 提案価格が予算額を超過したもの。

### 8. 審査及び契約

#### (1) 選定委員の構成

小林市企画政策課長、えびの市企画課長、高原町総合政策課長、事務局長、事務局主任、消防本部主任

#### (2) 評価項目及び評価基準

評価項目及び評価基準については、別紙3「評価基準書」のとおりとする。

#### (3) 審査方法

- ① 受注候補者は、選定委員会の評価に基づき決定する。
- ② 選定は、評価基準書に基づき企画提案書、プレゼンテーション、ヒアリングの審査により行う。
- ③ 選定の結果、評価得点が最も高い提案事業者を受注候補者とし、契約締結の協議を

行う。

- ④ 評価点が高点の場合は、選定委員会の委員の多数決の上、委員長が優先交渉権者を決定する。
- ⑤ 参加提案事業者が1者になった場合でも評価を行い、適切であると認められた場合は決定する。
- ⑥ 委員会での選考経過は非公開とするが、選定された提案事業者名及び全提案事業者の総評価得点については、公表の対象とする。

#### (4) 審査結果

- ① 審査の結果は、決定後に審査結果通知書（様式第4号）により、全提案事業者に通知する。
- ② 審査結果に対する異議申立ては、一切認めない。

#### (5) 契約

契約の手続きは、本組合構成団体である小林市の小林市財務規則（平成18年小林市規則第64号）の定めによる。

### 9. 担当部署

西諸広域行政事務組合 事務局

住 所：〒886-0007

宮崎県小林市真方493番地

電 話：0984-22-5526

ファックス：0984-27-3526

電子メール：kouiki@nisimoro.jp